

○高橋裕師＝ゲート練習の成程  
が出た前回は流れに乗る競馬ができたし、走りに癖のない馬、初めての右回りも問題ない。体重増は成長の証拠、まだ上積みも見込めるはず。

②ツヅク  
○伊藤大師＝スッと前々につけるスピードがこの馬の武器。  
京よりも中山の方が持ち味を生きさせる。休ませて体調もいい。

③アエロリット  
○菊沢師＝牧場でも乗り込まない。  
きつい息づかはいいし、体つきも良くなっている。前走も来たらフワッとしてるので、へりはメンコを着用。やや久々はあるが能力的には重賞でも4ブラックオニキス〔要注意〕  
○町田助手＝いい状態だったけど、G1の前走は相手が強かった。今回はメンバー的にも楽になるし、デキも変わらずきて、頑張ってくれないか。

ミヨーレンは朝馬鹿で非凡に瞬発した。能力發揮なら一発も。7枠 & 8枠 ◎

3	連	複
1	3	16
1	3	11
1	3	4
1	3	6
3	11	16
3	4	16
3	6	16
3	4	11

**54** 本紙の見解  
JR 単 **1** **16** **11** **16** **4**

サフラン賞はハナ差②差  
ソラを使つたため。外枠が  
標にされたのも響いた。そ  
は示しており、小粒なこの  
再度の休み明けとなるが、  
目標に乗り込んだコーラル

## 本紙の見解

センス十分アエロリット

のアエロリットだが、ゴール前から早めに先頭に立ち、後続の目でもスピードとセンスの良さ組み合わせなら素質は一枚上。二位仕上がりは前走時より上。二位プリンセスが相手。【上位拮抗】

**レース展開**

外		内		逃げ		持ちタイム		距離の適性		攻め馬状態	
②	③	④	⑤	①	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫
16	3	7	13	14	16	3	13	14	16	3	1
1	1	7	3	1	16	6	6	16	6	6	6
15	5	6	6	16	6	6	6	16	6	6	6
6	6	6	6	15	10	14	9	14	10	11	12

平均ペース

3連単 フォーメーション ③  
1着 1 4 6  
2着 11 13 16  
3着 1 4 6  
11 13 16 (30点)



忘年会や新年会で競馬に興味のない人から、「馬券の面白さって何なの?」と聞かれたことがある。「知りたかったら馬券を買ってみるしかないなあ」と答えたいのだが、それでは少しツメタイ気もして、「やっぱり100円を500円にしたいのさ」と返事しておく。すると聞いたら人も、なんとなく納得したような顔になるのがつまらない。「キミにはキミの夢があり、ボクにはボクの夢がある」と北原謙二が歌った曲がある。馬券をやるワケも、人それぞれなのだろ。

龍馬人情

▼ フェアリースの最近2年の勝ち馬の父はヴァーミリアン、パイロ。ヴァーミリアンはJRAの芝7勝、ダート47勝で、フェアリスが唯一の重賞勝ち。パイロ産駒はJRAの芝18勝、ダート96勝で、やはりフェアリースが唯一の重賞勝ち。他ではネオユニヴァース産駒

これ  
決まり!  
大川 浩史

シナンゼン記念。中村厩舎へ移るまで、人生の仲間である川峰に、いくつもの願いをこめて本命。馬單⑧(5)、⑧(7)。

フェア		フェア		馬単オッズ	
3連複	上位人気	3連単	上位人気	上位人気	上位人気
①③⑯	9.5	③⑯①	23.9	①③	18.2
③⑯⑯	18.5	③①⑯	26.8	①⑯	31.2
③⑮⑯	21.4	⑥③①	35.6	③①	11.8
①③⑯	22.2	③⑯⑯	50.3	③②	68.3
③⑧⑯	26.5	①③⑯	52.0	③④	43.2
①③⑮	29.3	⑥①③	55.2	③⑥	21.6
①⑦⑯	32.2	③①⑥	61.1	③⑦	35.3
③⑦⑯	32.3	①⑥⑬	61.9	③⑧	28.9
①③④	37.1	③⑯⑧	74.7	③⑪	26.2
③④⑯	39.0	⑥⑯③	74.9	③⑯	10.1
①⑩⑯	39.2	③⑥⑯	80.9	③⑫	28.7
②⑬⑯	39.8	③⑮⑯	81.7	⑥⑯	52.9
①⑥⑯	45.3	③①⑦	88.0	⑦③	40.8
③⑮⑯	55.1	③⑪①	91.5	⑦⑯	70.3
②⑯⑯	60.0	③⑯①	93.9	③⑮	45.1
①⑮⑯	60.7	③⑯⑦	95.0	⑧⑯	68.3
①⑦⑯	69.3	③①⑧	102.8	⑪⑯	33.3
③⑯⑦	70.6	③⑯④	103.4	⑪⑯⑯	11.6
③⑯⑯⑯	73.0	①③⑯	109.4	⑮③	63.0
①⑧⑯	73.2	⑥⑯③⑧	111.6	⑯①	24.2
③⑯⑧	73.7	⑥⑯③	113.8	⑯③	12.1
③④⑯	80.0	③①④	119.3	⑯⑩	40.1
③⑦⑯	87.2	③⑮⑯⑯	121.6	⑯⑦	54.7
③⑭⑯	90.7	⑥⑯③⑯	127.0	⑯⑧	47.9
②⑬⑥	92.9	⑥⑯③⑯	128.6	⑯⑯①	38.6

競馬人情  
吉川良

▼ フェアリーサの最近2年の勝ち馬の父はヴァーミリアン、パイロ。ヴァーミリアンはJRAの芝7勝、ダート47勝で、フェアリーサが唯一の重賞勝ち。パイロ産駒はJRAの芝18勝、ダート96勝で、やはりフェアリーサが唯一の重賞勝ち。他ではネオユニヴァース産駒

は  
「0114」  
1月の中山であること、3番  
初期であること、例年レベルが  
高くなること、理由はいろいろ  
考えられるが、フェアリースが  
「切れ味なんかじゃない」「レ-  
スであることがよくわかる。  
◎アエロリットはクロフネや  
ネオユニヴァース。○コ-ラル  
ブリンクセスはクロフネ産駒で母  
はダート馬。どちらも普通の芝  
重賞では負け負けが懸念される  
が、フェアリーSでは買える。

**血が駆ける** 山野浩一

スリーブレースナイト、ホエーキュラ  
ヤブチャ、ホワイトフーガーと、G  
Ⅰ級馬の大半は牝馬で、関東オーネ  
クス馬は3頭も出している。サン  
デーサイレンス系との配合が成功  
しているのは当然かもしれないが、  
このレースに出てきた3頭も全て  
サンデーサイレンスとの交配だ。  
コアブルリンゼスはホワイトフ  
ーガーと同配合で、クロフネ産駒と  
しては比較的のヒークが長続きする  
ようだ。

A black and white portrait photograph of Toshiyuki Matsuoka, a middle-aged man with short dark hair, wearing a dark suit jacket over a light-colored shirt.

藤本貴久の  
“耳みみ書き”

A black and white portrait of a middle-aged man with short hair, wearing a dark suit jacket, a white shirt, and a patterned tie. The photo is set within a circular frame.

初勝利の競馬は、スタート直後  
に左側の鎧が外れるアクシデン  
ト。そのまま乗ってきた騎手も  
凄いですが、直線2頭の叩き合  
いを制してコールイン。器の違  
いが決まります。

その後の500万ではグレン  
ツェント(レバードS勝ちの②  
着や、ベストマッチョ(現オー  
ブン馬)の③着と、強敵相手に  
見せ場を作ってきましたが、4  
走前から突如スランプとも言え  
るような成績に…。

そこで休養を挟み、リフレッ  
シュ。直前の稽古では鋭い伸び  
脚を見せ、立て直しを強烈にア  
ピール。本開きも戻り次第力ア

中山9R アバオアクト

3~4走前はテンの行きつ  
ぶりがあり悪く復調に時  
間を要すかと思つたが、前々  
走でプリンカーラを深くしたこ  
とでリズムを取り戻してき  
た。過去の馬券圈内6度が中  
5週以内なので何と微妙な  
ところだが、ここは先行・ま  
くり型が多数の組み合わせ。  
展開利が凌駕する所だ。

# 勝負の一手

郡和之



勝負の一手  
郡和之

貟の一手

目玉なし?と言われた紅白  
歌合戦。そんなこともあり、  
副音声で視聴することに。す  
ると芸人・歌手のトーキーがな  
いから面白い。まことに。

新成人のジョッキー

藤本貴久の  
「眞面目」

3 / 3 ページ